

■日時 平成24年8月20日(月) ■天候 晴れ

沖縄県立泊高校 対 栃木県立宇都宮工業高校

■球場 府中市民球場 第2試合 1回戦

■試合時間 2時間40分 ■備考

■審判 球審:大田 塁審:嶋田 鹿野 石塚

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
泊	沖縄	1	0	0	0	0	0	0	0	1							2	5	3
宇都宮工業	北関東・栃木	2	0	1	0	0	0	0	1	x							4	6	1

泊		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	中		島袋 大	4	1	0	0	四球	三振		三振			一ゴ		三振				
2	一		運天 健吾	3	0	0	0	四球		三振		投ゴ		三振						
3	投	捕	上江洲 盛晃	4	0	2	0	投安		三振		右安			三振					
4	捕	投	長嶺 将人	2	0	0	0	三振		死球		中飛			四球					
5	二		野原 真之輔	2	0	1	1	右安		四球		遊飛			投犠					
6	三		国吉 純平	4	0	0	0	三振		一邪			三振		投ゴ					
7	右		真志取 省吾	3	0	0	0	捕邪			三振		三振							
7		右	國吉 凌也	1	0	0	0									投ゴ				
8	左		入江 草太	3	1	1	0		三振		四球		三振			遊安				
9	遊		安里 翔	4	0	1	1		投ゴ		三振			三振		右2				
合計				30	2	5	2	残塁:8 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
上江洲 盛晃
長嶺 将人

捕手
長嶺 将人
上江洲 盛晃

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
上江洲 盛晃	3	17	2	0	5	2
長嶺 将人	6	21	4	2	2	0

宇都宮工業		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	左		金田 悠司	2	1	0	0	死球	四球		一ゴ		二ゴ		四球					
2	遊		菊池 優士	4	1	1	0	投安	死球		遊直			遊ゴ	三振					
3	三		水口 拓也	3	0	0	1	右犠	投飛			一邪		中飛						
4	捕		寺下 一史	3	1	1	0	一失	死球		中安			投失						
5	二		二階堂 凌介	2	0	1	0	投飛		投犠		四球		一安						
6	中		金森 教泰	4	0	1	0	遊飛		投飛		三安		中飛						
7	一		平松 茂雄	3	0	1	1		四球	中安		三ゴ			投ゴ					
8	右		河内 開	4	0	0	0		投ゴ	遊飛			投ゴ		三振					
9	投		蕎麦田 翔太	4	1	1	0		二ゴ		投ゴ		遊ゴ		中安					
合計				29	4	6	2	残塁:10 併殺:0												
備考																				

■バッテリー

投手
蕎麦田 翔太

捕手
寺下 一史

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
蕎麦田 翔太	9	37	5	16	6	2

■戦評

1回戦、府中市民球場の第2試合は8年ぶり5回目出場の沖縄県代表・県立泊高校と4年ぶり18回目出場の北関東地区代表・栃木県立宇都宮工業高校の対戦となった。試合は両軍ともに相手先発の不安定な立ち上がりを攻め得点を上げた。試合の主導権を握ったのは宇都宮工業。3回に四球で出塁した走者を犠打で手堅く進め7番平松の適時打で得点差を2点とする。中盤以降、宇都宮工業先発蕎麦田は三者連続を含む10奪三振の好投。泊は2番手長嶺が要所を抑える投球で互いに譲らず2点差のまま試合は終盤へ。8回裏、宇都宮工業は二死から安打と四球で好機を作ると泊の守備の乱れに乗じて貴重な追加点を上げる。最終回、粘る泊も9番安里の適時二塁打で1点を返したが反撃もここまで。先発蕎麦田が145球、16奪三振の力投で完投した宇都宮工業が4-2で勝利した。一方の泊は序盤制球の定まらなかった蕎麦田から1点しか奪えなかったのが最後まで響いた。